

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
西和賀町	西和賀町	R2.4.1～R5.3.31	R2.4.1～R5.3.31

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目標※2	
排出量	事業系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	生活系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 ( %)	kg/人 ( %)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t ( %)	t ( %)	%
再生利用量	直接資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
	総資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (令和 元年度)	目 標 (令和 4年度) A	実 績 (令和 4年度) B	実績/目標※3	
総人口	5, 4 6 8	5, 0 3 5	4, 9 6 1	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	3, 8 5 0	3, 6 5 0	3, 5 0 3	—
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	70.4%	72.5%	70.6%	9.5%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	3 7 2	3 1 6	3 5 5	—
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	6.8%	6.3%	7.2%	-80.0%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	8 9 8	7 6 8	8 2 8	—
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	16.4%	15.3%	16.7%	-27.3%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	3 4 8	3 0 1	2 7 5	155.3%

※3 (実績の割合-現状の割合) / (目標の割合-現状の割合) を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの						
処理体制の構築、変更に関するもの						
処理施設の整備に関するもの		公共浄化槽等整備推進事業	西和賀町	本町の公共下水道区域及び農業集落排水区域外を対象に浄化槽整備を推進し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とする。	令和2年度～ 令和4年度	総事業費 9,930 千円 総交付基本額 9,930 千円 総交付額 3,310 千円 交付対象基数 10 基
施設整備に係る計画支援に関するもの						
その他						

### 3 目標の達成状況に関する評価

当初計画は交付対象基数 30 基、処理人口 75 人に対し、令和 2 年度から令和 4 年度までの実績は交付対象基数 10 基、処理人口 29 人となったが、計画目標である人口及び普及率は目標を達成した。

合併浄化槽区域の汚水衛生処理人口及び普及率の実績が計画を上回った要因としては、設置家屋への入居者が予想より多かったこと、人口減少の中で町民世帯の減少があり、特に浄化槽エリアでは接続世帯の減少が少なくその為目標の処理人口を達成できたと考えられる。

今後についても循環型社会形成推進交付金を活用しながら、公共下水道及び集落排水区域外の町民を対象に汲取り便所や単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推進し、生活環境の保全及び公衆衛生の向上にむけ浄化槽設置整備事業を進めることとしたい。

#### (都道府県知事の所見)

合併処理浄化槽の普及実績について、人口が減少している中、着実に浄化槽の整備を進めたことから、目標値を大きく上回り、本計画による施策が浄化槽の普及促進に大きく寄与したことが認められる。

西和賀町では、既に新規計画（令和 5 年度～令和 7 年度）を策定したところであり、今後も引き続き循環型社会形成推進交付金等を活用しながら浄化槽の更なる普及促進に努められたい。